

# 令和6年度 フラグシップ推進研究活性化プロジェクト経費 成果報告書

系名	学修成果指標開発ユニット
プロジェクト名	学習成果指標の自己評価に基づく1回生時点での学習成果の把握
プロジェクト概要	<p>大阪教育大学では教員養成フラッグシップ大学指定校として先導的な教員養成プログラムを開発し、令和の日本型学校教育に対応する教員の育成に取り組んでいる。この教員養成プログラムではダイバーシティ教育の力、学習者中心の教育の力、ファシリテーターとしての教員の力、教科横断的な教育の力、教育データ活用の力、および省察する力といった今後の教員に求められる力を育成することを目指している。</p> <p>令和6年度の入学生から教員養成課程が新たなものとなり、先導的な教員養成プログラムが本格的に展開されている。そうした中で、プログラムが学生にどのような影響を与えているのかを把握することは重要になる。プログラムの検証・改善を行っていくためには、データに基づいてプログラムの影響を把握することが必要になる。</p> <p>これまでに、先導的な教員養成プログラムにおける学習成果を把握するための、学生を対象とした自己評価尺度の開発を行ってきた。この自己評価尺度は、育成する力に関する学習成果指標について自己評価を行うことで、その力の獲得状況に関する学生の自己認識を把握するものである。</p> <p>本プロジェクトでは、入学時点から継続して学習成果指標に関する自己評価を実施し、複数時点での自己評価データを取得していく。取得された経時的データを用いて、どのような変化を行っているのかを分析し、先導的な教員養成プログラムによって、学生に身につけさせたい力が身につけているか、その学習成果について学生自身の実感の側面から把握を行う。</p>
プロジェクト構成員 (リーダーに※)	小川剛史、八田幸恵、水野治久、※森 兼隆、渡邊創太

※様式は頁数が増えても差し支えありません。